

自分も家族も職場も地域も日本も元気にする メンタルヘルスラインケア講座

コロナ禍により働き方が一変し、多くの職場で在宅勤務やテレワークが進んだ結果、コミュニケーションの減少、人間関係の希薄化などにより、新たな不安やストレスが生じています。社員のメンタル不調は組織の生産性低下やトラブルにつながりかねず、メンタルヘルス対策には、管理者の役割が非常に重要であり、日常的に部下の様子を把握し、不調への速やかな気づきと適切な対応が求められます。本講座では、安全配慮義務、管理職によるラインケアの重要性、より良い職場づくりに必要なコミュニケーションのあり方など、社員が能力を最大限発揮できる活気ある職場づくりのために管理者として取り組むべきラインケアの基礎知識と対策について、具体的な対処法を交えながら解説致します。この問題に関心をお持ちの全ての皆様に、広くご理解とご認識を深めて頂ける内容です。
※ラインケアとは？＝管理者(管理職・上司)が部下のメンタル不調に対し、早期的に気づき、指導・相談を行い、職場環境の改善を行う取組みの事です。

**講師 独立行政法人 労働者健康安全機構 横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター
センター長 医学博士 山本 晴義 (やまもと はるよし) 先生**

Zoomライブ講義：令和6年 2月 8日(木) 14:00～16:00 (2時間)
オンデマンド配信：講義翌々日から1か月！ライブ終了後は、希望日から1か月視聴出来ます

講義内容

1. メンタルヘルスにおけるラインケアの重要性
2. メンタルヘルスケアに対する正しい知識
3. 職場環境の問題点の把握と改善
4. 管理監督者として認識すべき事と対処方法
5. 管理監督者の役割とメンタルヘルスケアの意義
6. 管理者の役割としてのストレスマネジメント
7. 職場のストレスと業務上の配慮
8. 話しやすい(良い)聴き方(聞く・聴く・訊くの違い)
9. 年間自殺者数の推移
10. 「うつ」への対応(本人への対応、周囲のサポート)
11. うつ病の従来型と現代型
12. 自殺予防の十箇条(厚生労働省)
13. メール相談件数の年次推移と累計
14. メール相談 月別相談件数の推移
15. 相談活動におけるツールの比較
16. ネットメンタルヘルスチェックシステム“メンタルろうさい”の特色
17. コロナ禍の復職支援(オンラインの活用)
18. 心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き
19. メンタルヘルス対策を推進する上での困難な事項
20. 専門医による「合同面談」を用いた職場訪問型復職支援のメリット
21. 職場訪問型復職支援のステージ
22. 在宅勤務環境の整備
23. 相談体制の整備
24. メンタルヘルスの観点からの職場づくり

※諸般の事情により、講座が中止・変更となる場合がございますので、予めご了承下さい。

【講師紹介】



産業精神医学、心療内科に精通するメンタルヘルスのエキスパート。うつ病を始めとする勤労者の精神疾患の予防や治療、職場復帰支援に取り組んでいる。

【略歴等】

1991年 横浜労災病院心療内科部長、1998年より現職。
2014年 治療就労両立支援部長(兼)、
神奈川産業保健総合支援センター相談員(兼)
日本心療内科学会監事・専門医、日本産業ストレス学会理事、
日本産業精神保健学会評議員、日本心身医学会評議員、
日本職業災害医学会評議員、埼玉学園大学客員教授、文京学院大学講師
厚生労働省ポータルサイト「こころの耳」委員など
2018年 文藝春秋2018年10月号「人間力」がある専門医91人に選出

【著書】

「心の回復 6つの習慣」(集英社)
「ストレス一日決算主義」(NHK出版)
「初任者・職場管理者のためのメンタルヘルス対策の本」(労務行政)
「ビジネスマンの心の病気がわかる本」(講談社)
「メンタルサポート教室」(新興医学出版)
「ドクター山本のメール相談事例集」(労働調査会)
「図解やさしくわかる うつ病からの職場復帰」(ナツメ社)等

受講料 4,000円(税込)

受講保証 ※期間内に受講出来なかった場合は、ご相談ください。

お申込み 公益財団法人神奈川県労働福祉協会
お問合せ TEL 045-633-5410
FAX 045-633-5412

※詳細はホームページをご確認下さい。

神奈川県労働福祉協会

検索

お申込フォーム



受講者の声

- ・うつ病の人への適切な対応方法や実例を多く紹介していただいたことで理解が深まりました。
- ・先生の講義がわかりやすく、またテキストも難しい専門用語がなかったので理解しやすかったです。
- ・実例、また今までのご経験が内容に盛り込まれており理解しやすかったです。
- ・これからのセルフケアとラインケアに役立てられそうです。
- ・今後のメンタルヘルス対応の対応の参考となりました。
- ・メンタルヘルスラインケアの重要性を改めて実感したので、ライン管理者も含め皆がやこころの耳など事業外資源を活用できること事業内に広めて”元気”な方を増加させたいと感じた。

【下記の内容をご確認のうえお申込み下さい。】

- Zoomウェビナーライブ講義の受講について
受講料のお振込みが確認出来たら、開講日までに、Zoomウェビナーへの事前登録のご案内をお送り致します。ご登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きます。
- WEBオンデマンド講義の受講について
受講料のお振込みが確認出来たら、配信予定日までに、「視聴用URL・ID・パスワード」をお送り致します。

■労働講座情報
@roudoukouza
(公財)神奈川県労働福祉協会が主催する労働講座のTwitterツイッター公式アカウントです。勤労者の方、労働組合員の方、人事労務管理等に、携わる皆様に有益な講座情報をお届けします。



-----※切取らず、このまま送信して下さい-----

メンタルヘルスラインケア講座

受講申込書

FAX 045-633-5412

申込区分	☐ 個人申込 ☐ 組織から申込		
受講者①	(氏名)	(フリガナ)	
	(Email)		
受講者②	(氏名)	(フリガナ)	
	(Email)		
受講者③	(氏名)	(フリガナ)	
	(Email)		
組織名	※個人でお申込の方は記入不要です。	所属・部署	
		業種	
連絡先住所 (資料等送付先)	〒		☐ 勤務先 ☐ 自宅
TEL		FAX	※案内を送付して宜しければご記入下さい。
		※組織の方のみ	
希望講座	☐ Zoomウェビナーライブ受講 ※定員500名迄 ☐ WEBオンデマンド受講 (講義の翌々日から録画を配信致します) ※ご希望の受講法をチェックして下さい。両方申込んでも受講料は4,000円です。		

■本講座を何でお知りになりましたか？(情報の入手先について)

- ☐ 勤務先
 ☐ 労働組合
 ☐ DM
 ☐ FAX案内
 ☐ 会報機関誌
 ☐ メルマガ
- ☐ メルマガ
 ☐ ネット
 ☐ ホームページ
 ☐ SNS
 ☐ チラシ (場所)
- ☐ 広報誌
 ☐ その他、良く利用する情報入手先がありましたら教えて下さい。()

※ご提供頂きました個人情報、講座の開催ご案内に関する業務の範囲内でのみ使用させて頂きます。貴組織名を参加実績などの形で、ホームページ等に記載させて頂く場合がございますので予めご了承下さい。